

スエヒロガリニ ツナガルメセン



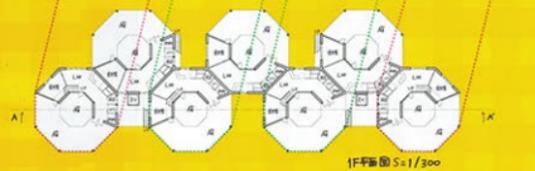
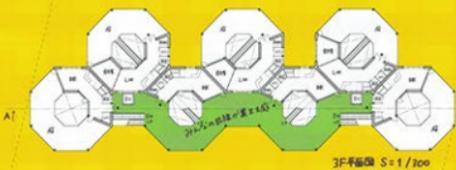
コンセプト

高齢者が施設としてしまうという現実を知り、この住宅は「見る 見られる」をテーマに設計しました。上の階から下の階が見えたり、通路が一本通になっているので、子供達が元気に遊ぶ姿が親だけが見守るのではなく、裏りの住人が見守ってあげることができます。一階と二階はメゾネットになっているので、家族で住むことが出来ます。通路に近い真ん中の二つの家は、お年寄りも一緒に暮らせる二世帯住宅です。隣の二つを子供がいる家族が住めるよう、部屋の数を多く設計しました。またどちらの家も帰ってくる家族の家が見えるように、リビングに階段をつけました。そして二階におおむね住人数が交流スペースをもち、さらに住人数がなかりをもてるようにしました。三階から上には1DK・1LDK・2LDKの家をつくり、一人暮らしの方や子供がいない家族などが住みやすいようにしました。三階の上が通路になっていて、上の階でも交流をもてるようにしました。また上の階から下の階を見ることができ、同じ階の人だけでなく違う階の人と仲良くなることも出来ます。そして、お年寄りの心も笑顔に他の階にいくことが出来るようにエレベーターを配置しました。

この集合住宅が、色々な場所に建つ事により、子どもから高齢者まで施設を感じない、あたたかなコミュニティがつかれるでしょう。



平面 16-37



はじめのアイデア



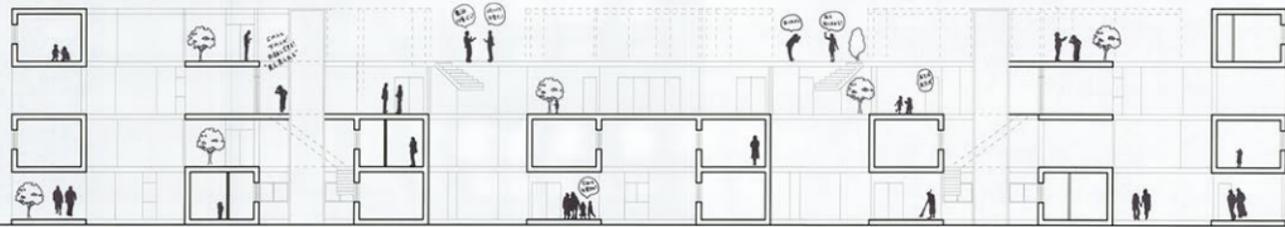
1LDK
お年寄りや子育て世代が
大活躍できる住環境



1LDK
お年寄りや子育て世代が
大活躍できる住環境



この建物は
2階4戸建ての115
1階4戸建ての住戸23戸
1LDK・1DK・2DK
の住戸が並び、お年寄りや
子育て世代が活躍できる
住環境が実現します。



A-A' 断面図 S=1/300